

平成 29 年 7 月 19 日

ちゅうしん全役職員の善意が原資に
第 6 回「なら・みらい創造プロジェクト」助成団体の決定について

奈良県地域貢献サポート基金・団体支援寄付のスキームを活用し、当金庫の全役職員の善意が原資となっている「なら・みらい創造プロジェクト」ですが、このたび当金庫と外部有識者による選考が終了し、別紙 5 団体に対する総額 100 万円の助成が決定しました。

当金庫では昭和 23 年の創業当時より「常に地元の皆様とともに、地域の発展に貢献する。」という理念のもと、地域貢献を重視した取り組みを進めており、今回の取り組みも、県内の NPO やボランティア団体等のプロジェクトを支援し、信用金庫の使命である地域の活性化を目的として実施しています。

記

○第 6 回「なら・みらい創造プロジェクト」助成団体の決定について

助成対象：別紙の 5 団体

選考経緯：奈良県地域貢献サポート基金の登録 56 団体から、当金庫と外部有識者（わたぼうしの会・副理事長 村上良雄氏）の選考により 5 団体を決定。選考目安は次のとおりである。

（選考目安）

- ・助成金（1 団体につき 19 万円）の効果がしっかり表れる団体。逆に組織や事業、財政規模が大きすぎて、助成効果が薄まる団体は対象外。
- ・活動が内向きでなく外部への波及効果の大きい団体。

助成金額：総額 100 万円、1 団体につき 19 万円を助成。（寄付総額 100 万円であるが、5% は基金の PR など基金制度の推進のため奈良県が活用）

予 定：奈良県地域貢献サポート基金団体支援寄付のスキームに従い、事業が実施される。

そ の 他：助成金の 100 万円については、社会貢献活動に役立てる目的で、当金庫の役職員の毎月の給与からの 300 円と金庫本体からの同額を積み立てた「なら・ちゅうしん基金」が原資となっている。

なお、前身の「なら・未来創造基金」から数えると今年度で 15 回目の助成となる。

問合せ ちゅうしんボランティアクラブ事務局 0744-33-3314 / 水上、磯野

NARA CHUO SHINKIN BANK

前身の“なら・未来創造基金”と通算して今回分も含めて 15 年間で 87 団体に 1,900 万円をサポート。